

掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/keijiban.html をご参照下さい。

なお、内容などが変更となる場合がございますので、最新の情報は掲載元の HP などでご確認ください。

公益財団法人長瀬科学技術振興財団 2026 年度研究助成募集要綱

長瀬科学技術振興財団では 2026 年度研究助成の募集をしています。詳細は下記 HP をご参照下さい。助成対象：有機化学および生化学，ならびに関連分野において申請者が主体的に進める研究。助成額：1 件 300 万円 25 件程度。応募方法：下記当財団 HP の「助成金事業」にある，「WEB 応募」ページから応募して下さい。募集期間：2025 年 9 月 1 日（月）～11 月 1 日（土）（期限厳守）。連絡先：550-8668 大阪市西区新町 1-1-17 公益財団法人長瀬科学技術振興財団 電話 (06) 6535-2117 <https://www.nagase-f.or.jp/>

公益財団法人 UBE 学術振興財団 第 66 回奨励賞募集のお知らせ

UBE 学術振興財団（旧宇部興産学術振興財団）は、宇部興産初代会長渡辺剛二翁の「わが国の学術研究を援助することによって学術文化の発展に寄与する。」という遺志を継ぎ、これまでに合計 502 名の若手研究者に奨励賞を贈呈してきました。今年度も渡辺記念特別奨励賞 3 件以内（助成金：120 万円/件）、学術奨励賞 32 件以内（助成金：100 万円/件）を募集します。本財団は有機化学、無機化学、高分子化学、機械・計測制御・システム、電気・電子、医学を含む幅広い自然科学分野での活躍が期待され、また研究費が不足している若手研究者へ奨励賞を贈呈します。なお、近い将来に成果が期待できる開発研究だけでなく、将来を支える基礎研究も大きな対象としております。当財団は研究助成により、優れた科学技術の創成に少しでも貢献できればと願っております。奮っ

てご応募下さい。募集期間：2025 年 9 月 1 日（月）～12 月 1 日（月）。詳細は下記財団 HP をご参照下さい。公益財団法人 UBE 学術振興財団 https://www.ube.co.jp/ube_s_zaidan/

公益財団法人中谷財団 〔科学教育振興助成〕 募集開始のご案内

公益財団法人中谷財団では、子どもたちの論理的思考力や創造性の成長を促すため、小学校、中学校、高等学校等における科学教育振興を目的とした取り組みに対して助成しています。2026 年度の助成も以下のとおり募集いたします。募集期間：2025 年 10 月 1 日（水）～11 月 30 日（日）（期日厳守）。個別校助成：最大 30 万円/年×1 年間。複数校連携助成：最大 100 万円/年×2 年間（最大計 200 万円）。教員支援助成：最大 100 万円/年×3 年間（最大計 300 万円）。詳細およびご応募方法は中谷財団 HP（https://www.nakatani-foundation.jp/business/grant_science_edu/）よりご確認ください。

公益財団法人中谷財団 〔次世代系人材育成プログラム助成〕 募集開始のご案内

公益財団法人中谷財団では将来科学技術分野で活躍する人材を育てることを目的に、優れた資質を持つ中学生を発掘して伸長するプログラムに対して助成しています。2026 年度の助成も以下のとおり募集いたします。募集期間：2025 年 10 月 1 日（水）～11 月 20 日（木）（期日厳守）。応募資格：全国の国公立大学・高等専門学校（主実施機関）。助成金額：最大 500 万円/年×最長 5 年間

（最大計 2,500 万円）。詳細およびご応募方法は中谷財団 HP（https://www.nakatani-foundation.jp/business/grant_science_edu/next_generation_science/）よりご確認ください。

第 28 回大学女性協会 守田科学研究奨励賞 受賞候補者募集

本賞は、化学教育者・故守田純子氏から遺贈された資金をもとにして、自然科学を専門とする女性科学者の研究を奨励し、科学の発展に貢献する人材を育成することを目的として、1998 年に設けられたものです。対象：自然科学分野において、優れた研究成果をあげており、科学の発展に貢献することが期待される 40 歳未満（2026 年 4 月 1 日現在）の女性科学者を対象とします*。※出産・育児・介護による休業期間等がある場合はこの期間を年齢から除外します。授賞件数：年 2 件以内。賞状および副賞 50 万円を贈呈します。応募締切日：2025 年 11 月 17 日（月）〔必着〕。選考結果の通知：2026 年 3 月末。問合せ先：一般社団法人大学女性協会 E-mail: morita_prize@jauw.org 詳細は HP (<https://www.jauw.org/scholarship-information/moritakagaku/>) に記載。

公益財団法人同仁化学学術振興財団 助成金募集

科学技術の発展と社会経済の発展に貢献するために、公益財団法人同仁化学学術振興財団では、科学技術分野で活躍する若手研究者に対する研究開発を支援いたします。皆様からのご応募を心よりお待ちしております。助成の対象領域：ライフサイエンス分野での基礎科学研究またはライフサイエンスを指向した有機化学研究を対象とし、その研究が独創的・先駆的であり、成果が科学技術の振興に貢献することが期待される内容。応募資格：日本の大学・研究機関に勤務し、主体的に研究を進めている研究者で、2026 年 4 月 1 日時点で 40 歳未満の研究者（1986 年 4 月 2 日以降に生まれた方、国籍は問いません）。助成額：1 件 100 万円。採択件数：8 件程度。応募期間：2025 年 9 月 1 日（月）～10 月 31 日（金）まで（期限厳守）。助成対象期間：2026 年 4 月 1 日（水）～2027 年 3 月 31 日（水）まで。問合せ先：募集要項の詳細や申請は当財団 HP

（<https://dojindo-f.or.jp/>）よりお問い合わせ下さい。

石油学会 2026 年度研究助成公募

対象：石油、天然ガス、石油化学関連の目的基礎研究および応用的研究ならびに開発。応募資格：日本国内の大学、工業高等専門学校など研究機関に所属する若手研究者およびこれに準ずる者で、2026 年 4 月 1 日現在で 40 歳未満の者。ただしグループの場合は原則 40 歳未満とする。助成金申請額：1 件 100 万円以下（設備品費は 40 万円を超えないこと。交付件数：原則として年 4 件以内。応募期限：2025 年 11 月 28 日（金）。交付決定：研究助成委員会にて選考を行い、2026 年 2 月下旬本人宛に通知し、4 月に助成金を交付する。提出書類（選考書類）：提出書類様式については石油学会 HP（<https://www.sekiyu-gakkai.or.jp/>）よりダウンロードして下さい。問合せ先：101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-8-4 陽友神田ビル 4F 石油学会研究助成委員会

（うま味研究会） 第 32 回公募助成のご案内

うま味研究会は、基本味である“うま味”の科学研究に対して助成を行っており、特に若手研究者の支援をしたいと考えております。応募資格：日本国内の大学・大学院大学あるいはそれと同等の研究機関に所属する研究者。学部生・大学院生の場合には事前に指導教員と事務局に相談の上、指導教員の名前も申請書に併記いただきご応募下さい。※うま味研究会助成期間中の研究者は、資格対象外とさせていただきます。応募方法：HP（<https://www.srut.org/subsidize/saboutline/>）内の募集要領より申請書をダウンロードし、必要事項をご入力の上、事務局まで E-mail にてご送付下さい（郵送不可）。応募締切日：2025 年 10 月 31 日（金）。必着選考方法および採否通知：うま味研究会役員による審査の上、郵送にて採否をお知らせいたします。HP（<https://www.srut.org>）。問合せ、申請書提出先：104-0032 東京都中央区八丁堀 3-11-8 ニチト八丁堀ビル 3 階 うま味研究会事務局 電話 (03) 5244-9466 FAX (03) 3551-4371 E-mail: umami@srut.org

“掲示板”欄への掲載申込について

①掲載対象

- ①“掲示板”欄への掲載申込みは、本会会員を対象とした化学に関連する内容に限ります。
- ②掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- ③同一原稿の掲載は1回に限ります。
- ④講演会などの行事の開催案内は掲載できません。本会の共催・協賛・後援を得て、“講演会・講習会”欄にご投稿下さい。

②字数制限と掲載例

- ①原稿は600字以内で作成して下さい（英文は和文の0.55字で換算）。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- ②掲載例として本会ホームページに最新号のPDF版を公開しております。
<https://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry> より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧ください。

③原稿締切日と掲載月

- ①原稿締切日は、毎月25日です。前月26日から当月25日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ②通知された掲載月以外に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

④原稿作成と投稿方法

- ①原稿は専用投稿フォーマットを使用して下さい。
- ②専用フォーマット使用方法
 - A) 数字、英文字は半角で入力して下さい。
 - B) 機種に依存する文字の注意；機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。
【使用できない文字例】
・半角カナ；ｱｶﾀ, 記号（約物）；.。『（／等
・ローマ数字；ⅠⅡⅢⅣ，丸数字；①②③④
 - C) テキスト上で表現できない文字（外字，作字）については使用を避け

て下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で代用し、投稿フォーマットの“連絡事項”に●印の指示を記入して下さい。

- D) 文書中で書式指定（上付き，下付き，イタリック体）を希望の場合は、タグ付け（HTML形式）をして下さい。

【見本】・上付； $P^{2+} \rightarrow P < \text{SUP}> 2 + < / \text{SUP}>$
・下付； $\text{CO}_2 \rightarrow \text{CO} < \text{SUB}> 2 < / \text{SUB}>$
・イタリック；*italic* $\rightarrow < \text{I}> italic < / \text{I}>$

- ③原稿の作成が終わりましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックし、送信内容をご確認下さい。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はできませんのでご注意ください。
- ④投稿が完了しましたら、受理通知メールが発信人宛に返信されます。受理通知メールにて、受付番号、掲載予定号、投稿内容が確認できます。受理通知メールが届かない場合は、正常に原稿が受理されていないおそれがありますので、必ず受理通知メールをご確認下さい。
- ⑤投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

⑤送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ①原稿締切日（当月25日）まで；投稿フォーマットの“連絡事項”欄に先に投稿した際の受理通知メールに記載の受付番号、受理通知メール受信日と原稿差替えの旨を記入し再投稿して下さい。その際、E-mailにて三美印刷宛その旨をご通知下さい。
- ②原稿締切日以降は原則として訂正はできません。

⑥問合先

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局
E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部
電話 (03) 6807-8212 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp